

令和6年12月定例市議会の質疑・一般質問

12月6日(金) 午前10時～ 質問者順

① 大西秀樹議員〔志誠会〕

発 言 事 項	内 容
質疑 1 第 70 号議案	三木市総合計画における基本計画の変更 (1) 新たに追加となった内容及び大きく変更となった内容 (2) 総合計画策定審議会の委員構成 (3) 市民の参画状況
一般質問 1 北播磨総合医療センターの三木市負担分について	(1) 病院側が求める繰出金増額の理由 (2) 上記繰出金増額の根拠及び経年の繰出金の推移 (3) 北播磨総合医療センターに対する繰出金の関係市負担分についての具体的な内容（令和 6 年度及び令和 7 年度分） (4) 医療センターの経営赤字の要因 (5) 三木市から医療センターに対して、経営改善に向けた取組の提案の現状 (6) 内部留保資金の推移及び一時借入等で対応すること
一般質問 2 青山 7 丁目団地再耕プロジェクトについて	(1) 進捗状況 (2) 三木市有地の造成費 (3) 令和 5 年 10 月 10 日付け、青山 7 丁目団地再耕プロジェクト交流拠点整備及び運営事業の仕様書に記載されている売買契約の内容 (4) 財源の確保 (5) 完成後の青山地区まちづくり協議会との関わり方
一般質問 3 地域計画の進捗状況及び、今後三木市が考える農地整備の方向性について	(1) 地域計画の進捗状況 (2) 地域計画から考える農地整備の方向性 (3) 上記について地域の取り組み方
一般質問 4 財源確保について	(1) 三木市土地開発公社所有地の販売実績等活用状況 (2) 上記公社所有の第 2 工場公園用地の購入目的と購入金額合計及び計画の進捗状況 (3) 公有物件のネーミングライツの活用

② 初田稔議員〔公政会〕

発 言 事 項	内 容
質疑 1 第 74 号議案	指定管理者の指定（三木市文化会館） (1) 指定管理者をこれまで通り三木市文化振興財団とされようとしているが、直近 1 年間の大・小ホール稼働状況、また、来年度から 5 年間の運営に関して更なる活性化策についてどのような協議をされたのか。 (2) 指定管理料（債務負担行為）346,000 千円以内とされているが、前回 5 年前の要求額 350,000 千円に比べ減額されている。諸物価

	が高騰している中、また、コロナも終息傾向であり、より一層活発な事業活動が期待される中にも拘わらず、減額される理由。
一般質問 1 市民から託された寄附金の活用について	三木市民の方から、昭和 63 年から 3 年間に合計 6,000 万円のご寄附を頂いています。当初は三木城再建を目指しておられました。国史跡指定を受けた事により城の再建は断念されましたが、三木城跡の整備などに活用して頂きたいと願っておられました。ご寄附を頂いてから 30 年以上公共施設整備基金に積み立てられたままと聞いております。ご寄附を頂いた方の願いに沿って活用されますよう早急に検討されるべき事案と考えます。当局の今後の取組みについて。
一般質問 2 三木中央公民館建替えの関連事項	(1) 公民館の建替えについては公共施設再配置計画により、当初から 4 つの施設を 1 つにまとめ、面積を縮小し、行政コストの低減を図る事を主たる目的としており公民館周辺の整備は考えていないと聞いています。しかし、この地域はかつて三木の中心市街地として栄えて来ました。また、国指定の三木城跡や旧小河家別邸、旧玉置家を訪れる観光客も徐々に増加しています。かつての元気な街の復活、整備を多くの市民が待ち望んでいます。そこで、この地域及び周辺の 10～20 年後のビジョンについて。 (2) 公民館建替えに関し、今後のスケジュール
一般質問 3 上の丸本陣跡のトイレ撤去の理由について	平成 30 年 3 月に発刊された国指定史跡三木城跡及び付け城跡・土塁整備基本計画書 P130 にもトイレに関して「来訪者が使用できるよう本丸跡の既存トイレを継続的に利用し、適宜美装、改修する事」と明記されているにも拘わらず、なぜ撤去されてしまったのか。
一般質問 4 教室のエアコンの使用制限解除について	この夏猛暑の中、市内中学校の一部の教室に設置されているエアコンが、1 学期後半から 9 月末頃まで正常運転できず、教室内の室温計が連日 30 度を超え過酷な環境で授業を受けなければならなかった件について次の 4 点伺います。 (1) 生徒、教師に熱中症など健康不良を訴えた人の有無 (2) 学校、市教委はこの状況をいつ把握し、どのような対策を取られたのか (3) 先の総務文教常任委員会で「動力」デマンド契約によりエアコンが使用制限されていたことが公表されましたが、教職員、関係者の皆さんには周知されていたのか (4) 生徒、教師の健康・命を最優先に考えエアコンを使用可能とするため、早急に全校調査した上でデマンド契約の廃止又は内容変更をしなければならないと考えます。当局の考えをお尋ねします。
一般質問 5 市内高校の学校再編の影響について	令和 7 年度から三高校が再編され、三木総合高校となるが来年高校進学の見守りの方から不安の声が寄せられています。 (1) 統合により、三木市内のクラス数は 2 クラス減となるが、三木市民がやむを得ず市外の公立高校や私学に通わないといけなくなるなど進路指導面での懸念は無いのか (2) これまで学力面を含めて様々な生徒を広く受け入れていたが、3 校が 1 校になる事により進路指導面において影響は出ないのか、また影響がある場合の対策は。 (3) 前例のない中で、市内中学校の進路指導も難しい部分があると思うがその対策は。
一般質問 6 北播磨総合医療セン	これまでの三木市、小野市両市からの繰出金 16 億円に加え、大幅な増額依頼が提出された事について三木市の見解をお尋ねします。

ター企業団への繰出金について	(1) 北播磨総合医療センターの経営が赤字となっているがその主な要因 (2) 収支改善に向けた取組 (3) 三木市として病院の経営改善を求めているのか (4) 国の繰出基準の内容 (5) 令和 7 年度、内部留保資金が枯渇した場合の病院経営と人材確保への影響
----------------	--

③ 西垣弘志議員〔市民クラブ〕

発 言 事 項	内 容
質疑 1 第 82 号議案	令和 6 年度三木市一般会計補正予算(第 5 号) (1) 改修目的 (2) 改修することで廃校利活用の効果
一般質問 1 総合計画の見直しについて	三木市総合計画改訂版(案)は令和 6 年 9 月 24 日～10 月 23 日にパブリックコメント意見の募集を行い、意見はありませんでした。 (1) 2024 年度目標値に比べ、文化・スポーツに関する満足度が 2023 年度かなり低いと思われるが、その理由は何と分析しているのか。 (2) 行財政運営で、公共施設等の適正規模・適正配置を人口規模や市民ニーズに適合した配置を進めるとしているが、計画の見直しに伴い三木市財政健全化計画や、三木市公共施設再配置計画の見直しは考えているのか。 (3) 防犯灯の LED 化率は 2023 年度実績で 88.0%となっているのに、2029 年度目標は 90.0%で良いのか。
一般質問 2 三木市のスポーツ施設の有効利用について	令和 5 年 6 月第 376 回定例会の「残していく体育館を改修するとき、その施設が利用可能になるようなことに向けての調整はできるのか」質問に、「吉川総合公園の施設自体は教育委員会部局とは違いますが、スポーツ部門ということで、改修時には、要望があるということで、内部調整させていただきたい」との答弁があったが、団体等から施設確保のための改修要望等があれば、計画された改修時以外でも随時の改修は検討できないのか。
一般質問 3 三木市の政策と今後の公共施設整備について	三木市出身の芸術家・アスリートから寄贈された作品・寄贈品を保管したり展示したりする施設設置についていつ頃検討するのか。 (1) 三木地区市政懇談会での要望に対する回答はどうだったのか。 (2) どのような作品・寄贈品は市の施設として展示するのか、それぞれ文化・スポーツ団体等で協議してもらう考えはないのか。
一般質問 4 滋賀県での保護司被害事件を受け市内の保護司活動について	保護観察中の男に保護司が殺害されたとみられる事件は、担い手不足が深刻化する保護司制度に深い影を落としています。総務省が全国の保護司対象に行ったアンケートによれば面接に最も多く利用する場所として 7 割以上は自宅を挙げています。 (1) 保護司の面接活動を市内公共施設で行うことはできないのか。

令和6年12月定例市議会の質疑・一般質問

12月9日(月) 午前10時～ 質問者順

① 戸田昌樹議員〔志誠会〕

発 言 事 項	内 容
一般質問1 入札制度について	(1) 入札不調等の現状と今後の対策 (2) 事後審査のメリットとデメリット
一般質問2 観光促進について	(1) インバウンド施策 ア 現状の取組内容と効果 イ 地域を巻き込むための考え方 (2) 市の推進する観光施策 ア サイクリング施策 イ 三木市版地域おこし協力隊
一般質問3 多文化共生促進について	(1) 市民協働課としての取組 (2) 多言語対応とやさしい日本語対応 (3) 教育委員会の関わり方とプラン推進
一般質問4 学校教育について	(1) 教育推進方法 ア 全国学力・学習状況調査 イ 道徳の授業 ウ ICT の活用方法 エ ALT の活用方法 (2) 特別支援教育指導補助員の人数 (3) 三木市としての小中一貫校用地選定のプロセス ア 地域協議会と教職員部会の協議内容 イ 教育委員会の示す方向性

② 内藤博史議員〔公明党〕

発 言 事 項	内 容
質疑1 第71号議案	三木市職員特殊勤務手当に関する条例の一部改正 (1) 詳細 (2) 災害応急作業 (3) 市長が著しく危険と認める区域での作業の掌握はどのようにされるのか
質疑2 第82号議案	令和6年度一般会計補正予算（第5号） (1) 住民基本台帳ネットワークシステム機器更新にかかる債務負担行為の設定 ア 更新の期間が令和6年11月から令和7年11月に指定された理由 イ 機器更新の指定期間内に実施できない場合のペナルティやデメリット
一般質問1 認知症施策について	(1) 認知症施策推進基本計画の策定 (2) 「新しい認知症観」の市としての捉え方や取組 (3) 認知症の人の尊厳ある暮らしを守る、ユマニチュードの普及

	(4) 認知症の人の行方不明対策の強化 ア GPS の貸し出し助成の状況と積極的な活用に向けての取組 イ 衣服や杖、靴や爪等に貼れる QR コードが記載されたシールの活用 (5) 国が推奨する地域包括ケアシステム構築に向けた公的介護保険外サービスの参考事例集に掲載されている「脳健康教室」の導入
一般質問 2 健康福祉施策について	(1) 带状疱疹ワクチン接種事業 ア 現在までの接種状況 イ 定期接種化後の制度設計 (2) RS ウイルス感染症 ア 肺炎予防の一環として、RS ウイルス感染症の疾患啓発 イ 高齢者への RS ウイルスワクチン接種費助成 (3) 養護老人ホームの適切な運営に資する取組 ア 支弁額の改定 イ 措置が必要な人に対してどのような対応をしているのか
一般質問 3 学生支援事業について	(1) 兵庫型奨学金返済支援事業制度を活用した市の奨学金返還支援制度の創設 (2) 地方就職学生支援事業の実施
一般質問 4 GIGA スクール端末更新後の使用済み端末の処理について	(1) 対象端末の処分計画の策定・公表 (2) 適切な端末処分とデータ消去に対する認識と具体的な取組 (3) 国の認定を受けた再資源化業者との連携を環境部署と相談し検討する必要があるが、市としてどのように進めていくのか

③ 板東聖悟議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑 1 第 70 号議案	三木市総合計画における基本計画の変更 (1) P19 学校教育 個別最適な学びの実施 (2) P43 子育て総合支援（家庭や地域での子育て支援） こどもの意見表明の機会の確保 (3) P47 学校教育（学力向上、ICT活用） 「クラス替えが出来ない状態」「1 クラスが 10 人を下回る学校」が学力向上への課題となること (4) P70 男女共同参画 三木市パートナーシップ制度の利用状況 (5) P73 生活困窮 「経済的貧困者やひとり親家庭への支援」に対する満足度 2029 年の目標値 70.0%
一般質問 1 中学校部活動の地域移行について	(1) 今後の日程 (2) 地域に受入れがない分野 (3) 自治体を超えるエリアで活動する団体への対応
一般質問 2 災害時の廃棄物について	(1) 災害廃棄物の近隣集積所・一次仮置場の候補地の選定 (2) 平常時から各家庭の不要なものを処分することの重要性 (3) 携帯トイレ等の廃棄物の処理

令和6年12月定例市議会の質疑・一般質問

12月10日(火) 午前10時～ 質問者順

① 大眉均議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
<u>質疑1</u> 第70号議案	三木市総合計画における基本計画の変更 (1) P51 豊かな学びで未来を拓くまち 学校教育(人権教育、いじめ、不登校等対策) (2) P75 安心して暮らせるまち 市民サービス マイナンバーカードの保有 (3) P83 暮らしに必要な環境を整えるまち 利活用 リサイクル率の目標 (4) 地域の魅力を高めるまち ア P111 地場産業 金物製品出荷額 イ P113 産業振興 ・中小企業の支援 ・農業振興 ・担い手の支援 ・「地域計画」の策定・推進
<u>質疑2</u> 第72号議案	三木市立デイサービスセンター設置及び管理に関する条例及び三木市立在宅介護支援センター条例の一部改正 (1) デイサービスセンターひまわりの廃止 利用者・地域住民に対する説明と合意
<u>質疑3</u> 第76号議案	指定管理者の指定 (1) 指定管理料
<u>一般質問1</u> 健康保険証について	12月2日以降の健康保険証の新規発行の廃止 (1) 現在の保険証の有効期限 (2) 資格確認書の発行 ア マイナンバーカードを持っていない人、保険証を登録していない人 イ マイナンバーカードに保険証を登録している人 (3) 「資格情報のお知らせ」 (4) マイナンバーカードの保険証登録解除
<u>一般質問2</u> 金物まつりについて	金物まつりで陸上自衛隊青野原駐屯地の装備品の展示と職業PRがありました。 (1) 特別企画で自衛隊が参加することになったことについて (2) 市民からの反応 (3) 今後、金物まつりで展示・紹介することについて

② おぎはら吉江議員〔日本維新の会〕

発言事項	内 容
<u>質疑1</u> 第82号議案	令和6年度三木市一般会計補正予算(第5号) (1) 債務負担行為のうち小・中・特別支援学校スクールバス送迎委託

	事業 ア 特別支援学校のスクールバス業務委託金額に含まれる内容 イ 危機対応マニュアルの整備はできているのか、またそのマニュアルは学校と連携できているのか (2) 債務負担行為のうち特別支援学校スクールバス運行业務委託・賃貸借事業 ア 令和7年度、何名の児童生徒の増加を見込んでの増便なのか イ 令和7年度で終了するが、それ以降の対応
<u>一般質問1</u> 特別な配慮を要する子どもの支援体制について	特別な配慮を要する子どもを早期に発見し，早期療育や適切な教育機関につなげる支援体制 (1) 就学相談・就学先の決定手続き (2) 具体的な支援情報の提供 (3) 難聴児支援
<u>一般質問2</u> 英語教育のレベルアップについて	話す・聞く等のコミュニケーション能力を重視した英語の授業を行うための取組み (1) ALTの母国や文化の紹介方法 (2) タブレットを活用した英語教育の取組 (3) ネイティブスピーカーの学習用動画の活用
<u>一般質問3</u> いじめのない安心して通える学校の実現について	(1) いじめの把握の仕方 (2) SNS対策 (3) いじめ解決に向けた学校としての対応 (4) いじめをなくすための取組